

# 平成29年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 情報システム課

担当名: システム指導・集中化担当

内線: 2284

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B17	システム集約推進事業費			一般会計	総務費	企画費	企画調整費	電子計算運営費	
事業期間	昭和43年度～	根拠法令	なし				宣言項目		
							分野施策	061351 ICTを活用した県民の利便性の向上	
<b>1 事業概要</b> 給与管理システムなどの業務システムを稼働させる「統合サーバー」及び「人事管理システム」を安定、確実に運用する。 また、各課が所管する情報システムを、仮想化技術を利用した「庁外クラウド」に集約・統合し、運用経費の削減及び運用管理業務の効率化を図る。 (1) 統合サーバーの運用 △10,478千円 (2) 人事管理システムの運用 △9,491千円 (3) 庁外クラウドの運用 △303千円 (1), (2)委託料の契約差金による減 (3)需用費の執行節減による減				<b>5 事業説明</b> (1) 事業内容 ア 統合サーバーの運用 115,749千円 統合サーバー運用管理、機器の賃借等を行う。 イ 人事管理システムの運用 35,755千円 人事管理システムの運用・保守、機器の賃借等を行う。 ウ 庁内クラウドの運用 0円 庁内クラウドサーバー機器の賃借等を行う。 エ 情報システムの安全対策 126千円 バックアップデータの遠隔地保管を行う。 オ 庁外クラウドの運用 19,320千円 データセンター上に構築したクラウドサーバー機器の賃借等を行う。 (2) 事業計画 ア 業務システムを正確・迅速に処理する。 イ セキュリティの高い統合サーバー及び庁外クラウドに、庁内情報システムを集約・統合する。 (3) 事業効果 ア 業務システムの確実な運用により事務の効率化を図る。 イ 情報システムの集約により費用対効果の向上を図る。 (4) その他 ア 前年度からの主な変更点 (ア) 人事管理システムのOS移行が完了したことによる減(▲23,093千円) (イ) 統合基盤への移行に伴い庁内クラウドを廃止したことによる減(▲8,744千円) (5) 補正予算の概要 ア 統合サーバーの運用: 委託料の契約差金発生による減。 イ 人事管理システムの運用: 委託料の契約差金発生による減。 ウ 庁外クラウドの運用: 需用費の節約による減。					
<b>2 事業主体及び負担区分</b> (県10/10)									
<b>3 地方財政措置の状況</b> なし									
<b>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</b> 9,500千円×5.0人=47,500千円									
				財 源 内 訳				一般財源	補正後の 予算額
予算額		諸収入							
決定額	△20,272							△20,272	150,678
現計額	170,950	3,152						167,798	